

令和3年度水源の森ポスター原画コンクール審査結果

1 応募総数

小学校	2, 513点	174校
中学校	433点	45校
計	2, 946点	219校

2 審査経過

- ・一次審査（審査員 FACTORY+M アーティクラー 松浦佳菜子氏）
小学校の作品から93点を選定、中学校の作品から40点を選定
- ・二次審査（審査員 福岡県教育庁義務教育課 指導主事 岩村慶悟氏）
一次審査選定作品の中から次の入賞作品32点を選定
小学校の部：知事賞1点、教育委員会賞1点、水源の森基金理事長賞14点
中学校の部：知事賞1点、教育委員会賞1点、水源の森基金理事長賞14点

3 ポスター入賞作品（知事賞、教育委員会賞）



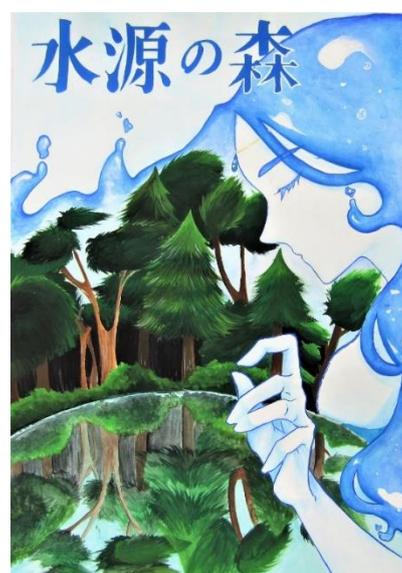
知事賞（小学校の部）
大内海采 行橋市立泉小学校6年



教育委員会賞（小学校の部）
鬼塚和樺 久留米市立西国分小学校6年



知事賞（中学校の部）
藤又千遥 宗像市立中央中学校3年



教育委員会賞（中学校の部）
金目里桜 大木町立大木中学校3年

4 審査員講評

例年、多くの作品が応募される水源の森ポスター原画コンクールですが、今年も豊かな発想や表現方法の工夫に満ちた力作が3,000点近く集まり、その中から32点が入賞しました。

小学校の部では、草木の緑と水の美しさを元気いっぱいに表示した作品が多く見られました。知事賞の大内さんの作品は、水の表現をカエルの視線の先にある一滴の雫のみにした構成によって、見る人を画面にひきつけることができます。教育委員会賞の鬼塚さんの作品は、水の流れが際立つ配色や絵に溶け込むような文字のデザインに工夫が見られます。

中学校の部では、描写力に加え、構成の工夫によって美しい森や水を守っていくことの大切さを表現した作品が多く見られました。知事賞の藤又さんの作品は、左右対称の安定した構図に、細密な描写と美しい彩色で主題がしっかりと表現されています。教育委員会賞の金目さんの作品は、高い構成力によって、大きく配置した人物に包まれる湖畔の風景を美しく印象的に表現することができます。

5 入賞作品

別紙のとおり

6 入賞者

別紙のとおり

7 入賞作品展示

展示場所 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡2階メッセージホワイエ

展示期間 令和3年12月13日(月)～12月19日(日)

10:00～18:00 (初日12:00から最終日は16:00まで)